

バイオ炭

ばら剪定枝をバイオ炭化し活用する計画

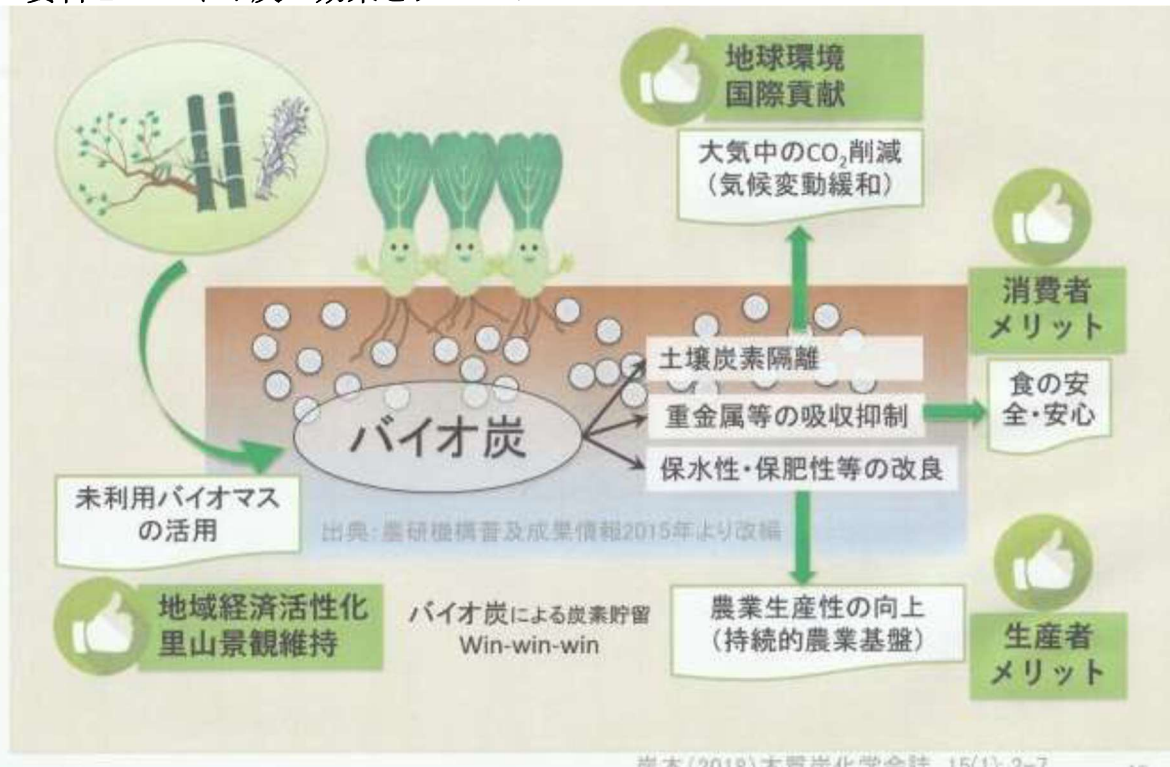
八千代台まちづくり協議会

20230922

ばらを剪定すると剪定枝が出ます。剪定枝を燃やしてしまえばCO₂が排出されますが、バイオ炭化し、ばら花壇に入れますと、土壌改良材としての役割と土壌に炭素隔離ができ、カーボンニュートラルに貢献ができると思います。千葉県環境財団 県民の環境活動支援事業 令和5年度交付決定団体 No.29として認められました。事業名：バイオ炭化した剪定枝等による土壌環境改善活動

ステップ	項目	実施内容	写真備考/予定
1	ばらの剪定	2023年2月11日 三角花壇、東口ロータリー及びエルム前のばら(165本)の剪定を実施した。剪定枝の量は、ボランティア袋に11袋だった。	 剪定前  剪定後
2	剪定枝の乾燥	2023年2月19日 里山ロック隊の活動場所の一角をお借りし、乾燥を始めた。	 剪定枝 11袋  乾燥エリアに剪定枝
3	炭化の練習	2023年6月5日 伐採竹をバイオ炭にしました。 約90Lのバイオ炭ができました。 炭化器はM100 直径98cm X 高さ34cm	 炭化器をセット  細い竹から燃焼  太い竹を燃焼  炎が出なくなるまで燃焼  水をかけて消火  量を測定
4	剪定枝のバイオ炭化	2023年秋予定	
5	バイオ炭をバラ花壇に混入	2023年秋予定	
6	バイオ炭の効果判定		

<資料1> バイオ炭の効果とクルベジ



<資料2> バイオ炭の作り方 (無煙炭化器による方法)



今後の課題

- ・バイオ炭の原料 ばら、果樹園、公園等の剪定枝、里山の伐採竹の活用
- ・バイオ炭の利用 花壇の土壌改良材、畑に使用しクルベジの栽培